

短報 Short Communication

鳥取県で初記録の外来陸産貝類オオクビキレガイ

一澤 圭^{1*}・渡邊克典^{1,2}・菅森義晃³The first record of an invasive land snail *Rumina decollata* (Linnaeus, 1758) in Tottori Prefecture¹ Kei ICHISAWA, ^{1,2} Katsunori WATANABE and ³ Yoshiaki SUGAMORI

オオクビキレガイ *Rumina decollata* (Linnaeus, 1758) (アフリカマイマイ科) は地中海地域原産の陸産貝類で、殻が細長く、成長にともなって殻頂部が欠落するのが特徴である(図1)。日本では1988年に福岡県北九州市で初めて確認され(湊・魚住 1991)、その後九州北部(松隈・武田 2009など)、瀬戸内海周辺地域(福田・江田 2014など)、近畿圏(石田 2011など)、中京圏(守谷 2014など)、首都圏(松隈 2008など)で確認された。これらの分布から矢野(2023)は本種が物流の盛んな太平洋ベルト地帯に沿って拡散したことを指摘している。本種は自家受精によって繁殖することが可能であり(Selander *et al.* 1974)、新規移入地での繁殖・定着がし



図1. 鳥取市湖山町で採集されたオオクビキレガイ(2023年5月16日に採集した生貝を殻標本にしたもの)。

やすいと考えられている(松隈・武田 2009)。畑地において軟弱野菜等への食害が報告されている(岡山県病害虫防除所 2016など)ことに加え、他の陸産貝類を捕食することが知られており(奥村・三宅 1993; 福田・江田 2014)、在来の陸産貝類への影響も懸念されている(石田 2020; 国立環境研究所 侵入生物データベース)。その一方、現時点では本種が高密度で生息する場所は概して人為影響が強く在来の陸産貝類が少ない場所であり、在来陸産貝類への影響は限定的との見方もある(石田 2020; 増田・三木 2020)。

このたび、鳥取県で初記録となるオオクビキレガイの生息が確認されたので報告する。2023年4月、著者の菅森が、鳥取大学の旧職員宿舎(鳥取市湖山町西1丁目)周辺の草地にて本種と思われる陸貝が多数生息していることを発見し、渡邊に報告した。菅森と渡邊は同年4月27日に現地確認を行い本種の生息を確認した(図2の★印)。同年5月16日に渡邊と一澤は鳥取県緑豊かな自然課(現・自然共生課)および鳥取県農業試験場の職員らと共に発見場所および周辺の踏査を行い、近隣の畑地や草地においても本種が生息していることを確認した(図2の●印)。

一澤は鳥取県における本種の既存情報を収集するため、同年4月28日および5月1日、鳥取県生物学会の会員111名に電子メールによって問い合わせ、本種に関する情報提供を募った。それに対し鳥取県内で本種の目撃情報や文献情報は得られず、また鳥取環境大学の大生唯統氏(私信)からは、2018年以降の鳥取市街地での生

¹ 〒680-0011 鳥取市東町2-124 鳥取県立博物館

¹ Tottori Prefectural Museum, Higashimachi 2-124, Tottori, 680-0011 Japan;

² 〒668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺字ニヶ谷128 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

² Graduate School of Regional Resource Management, University of Hyogo, 128 Shounji, Toyooka, Hyogo, 668-0814 Japan;

³ 〒680-8553 鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学農学部生命環境農学科

³ Faculty of Agriculture, Tottori University, 4-101 Koyamacho-Minami, Tottori, 680-8553 Japan;

* E-mail: ichisawak@pref.tottori.lg.jp

[受領 Received 18 Dec. 2023/ 受理 Accepted 15 Jan. 2024]

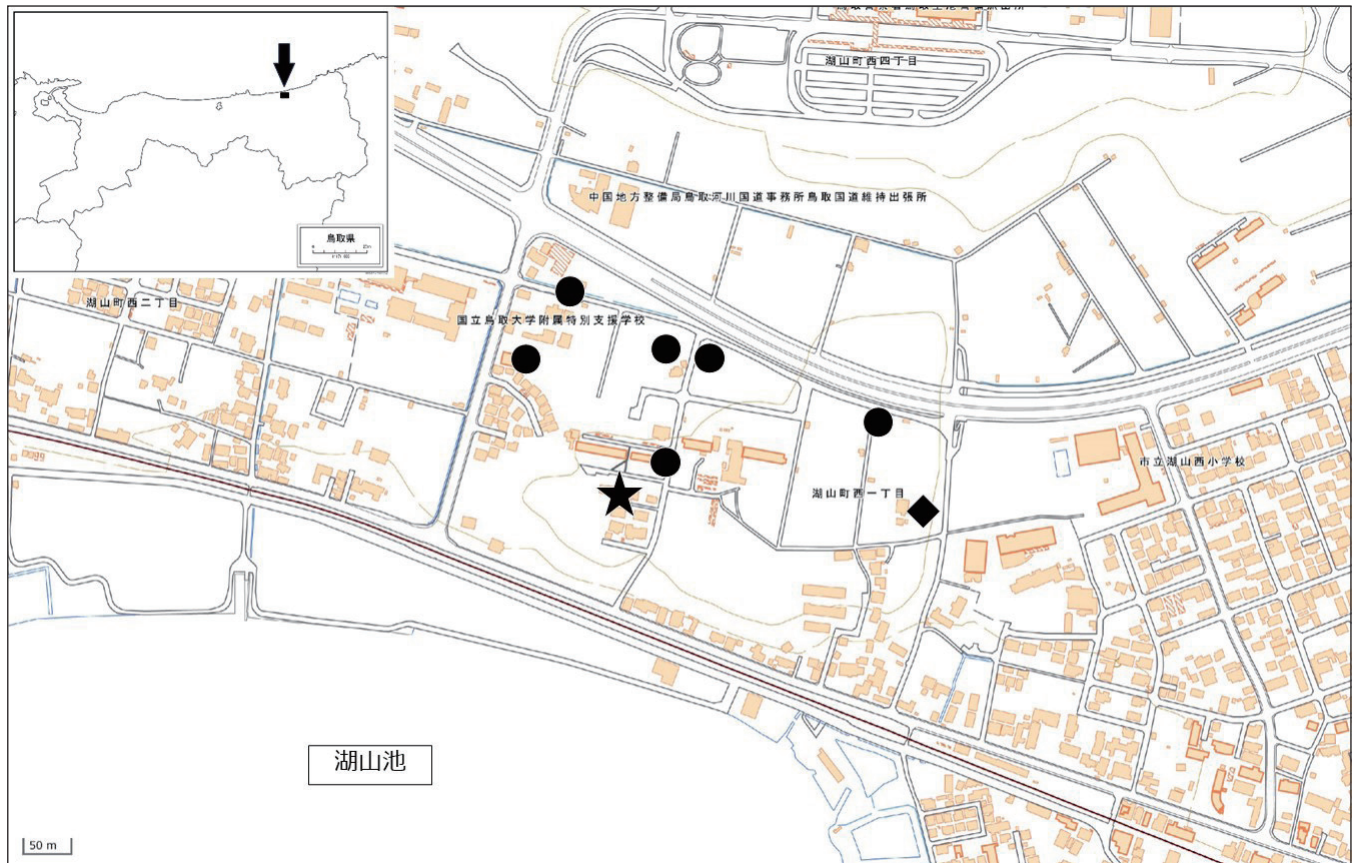


図2. 鳥取市で確認されたオオクビキレガイの生息地点(★: 2023年4月27日および5月16日に確認. ●: 同年5月16日に確認. ◆: 同年11月2日に確認). 地理院タイル (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>) に生息確認地点を追記して作成.

物調査の際は本種の存否にも注意を払っていたものの、これまで確認できなかった、とのコメントをいただいた。一澤は鳥取県の地方紙のコラム記事において本種が発見されたことを紹介し(一澤 2023)、情報提供を広く呼びかけたが、情報が寄せられたのは1件のみで、今回の発見場所にごく近い鳥取市湖山町西1丁目での確認(図2の◆印)であった。

以上のように、鳥取県における本種の生息はまだまだ限られた範囲(鳥取市湖山町西1丁目)でしか確認されていない。ただし本種は晴天の日中は土中などに隠れて過ごすことが多いため、当地以外でも気づかれていない生息地がある可能性は否定できない。当地における本種の侵入時期については不明であるが、菅森は今回の発見場所と同じ草地において、2022年にも本種と思われる陸貝を視認している。鳥取大学地域学部の田中 大介氏(私信)によれば、鳥取大学旧職員宿舎に隣接する畑地において遅くとも2018年には本種と思われる陸貝を認識しており、また正確な年代は不明であるものの、同氏の家族が鳥取市立湖山西小学校(鳥取市湖山町西1丁目)に隣接する造成地周辺で本種と思われる陸貝が多数生息していたことを確認している。これらについてはいずれも標本や写真が残されていないが、当地において数年前から本種が生息していた可能性を

示すものである。

今回の発見場所は、矢野(2023)が示した国内の既知産地のうち最も近い場所(兵庫県姫路市: 増田・三木 2020)から直線距離で約90 km 離れている。本種の自力での移動速度(松隈・武田 2009)を考慮すると人為による物資の移動と共に持ち込まれた可能性が高いと思われるが、その具体的な方法や経路については明らかではない。今後は、県内における本種の生息/非生息の状況を明らかにしていくとともに、生息地やその周辺における動向にも注意を払っていくことが望まれる。

謝辞

鳥取環境大学の大生唯統氏、姫路市立水族館の増田修氏には、オオクビキレガイの生息状況について有益な情報および文献を提供していただき、鳥取大学地域学部の田中 大介博士には鳥取市湖山町西1丁目付近での本種の見撃情報をご提供いただいた。現地調査にあたり農地の所有者、森本清氏には立ち入りを許可していただき、鳥取大学施設環境部企画環境課の山根忠幸氏には大学敷地内への立ち入りに便宜を図っていただいた。鳥取県園芸試験場環境研究室の米村善栄室長には、本種の発見にともない県内関係機関への連絡や注意喚起を迅速におこなっていただいた。大阪市立自然

史博物館の石田惣主任学芸員には当地域での本種発見以降、折に触れて有益なご助言をいただいた。以上の方々に、深く感謝の意を表す。

文献

- 福田 宏・江田伸司(2014)岡山県倉敷市宮前で確認された移入陸産貝類オオクビキレガイ(腹足綱: オカクチキレガイ科). 倉敷市立自然史博物館研究報告 29: 39-44.
- 一澤 圭(2023)鳥取県立博物館だより「外来種オオクビキレガイ 四月, 県内で初確認」. 日本海新聞 2023年6月15日版.
- 石田 惣(2011)大阪府堺市の埋立地でオオクビキレガイを確認. *Nature Study* 57(2): 6-7, 16.
- 石田 惣(2020)市民科学による大阪府のオオクビキレガイの生息調査, 並びに分布の現況. *VENUS* 78 (3-4): 105-118. 国立環境研究所 侵入生物データベース
- 増田 修・三木 徹(2020)姫路市で確認されたオオクビキレガイ. *かいなかま* 53(2): 31-39.
- 松隈明彦(2008)オオクビキレガイ関東に侵入. 九州大学総合研究博物館ニュース (11): 5.
- 松隈明彦・武田悟史(2009)外来種オオクビキレガイ(軟体動物門腹足綱)の日本での分布状況と移動方法. 九州大学総合研究博物館研究報告 7: 35-84.
- 湊 宏・魚住賢司(1991)北九州で見つかったオオクビキレガイ. *ちりぼたん* 22(3): 72-74.
- 矢野重文(2023)香川県に侵入したオオクビキレガイ. *みんつく香川FIELD NOTE* 2: 2-6.
- 守谷茂樹(2014)愛知県で確認されたオオクビキレガイ. *かきつばた* 39: 52.
- 岡山県病虫害防除所(2016)平成27年度病虫害発生予察特殊報第1号(岡病防第19号平成28年1月8日). http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/479022_3437193_misc.pdf
- 奥村正美・三宅郁子(1993)北九州市で発生が確認されたオオクビキレガイ. *わたしたちの自然史* 43: 1-4.
- Selander, R. K., Kaufman, D. W. and Ralin, R. S. (1974) Self-fertilization in the terrestrial snail *Rumina decollata*. *The Veliger* 16(3): 265-270.